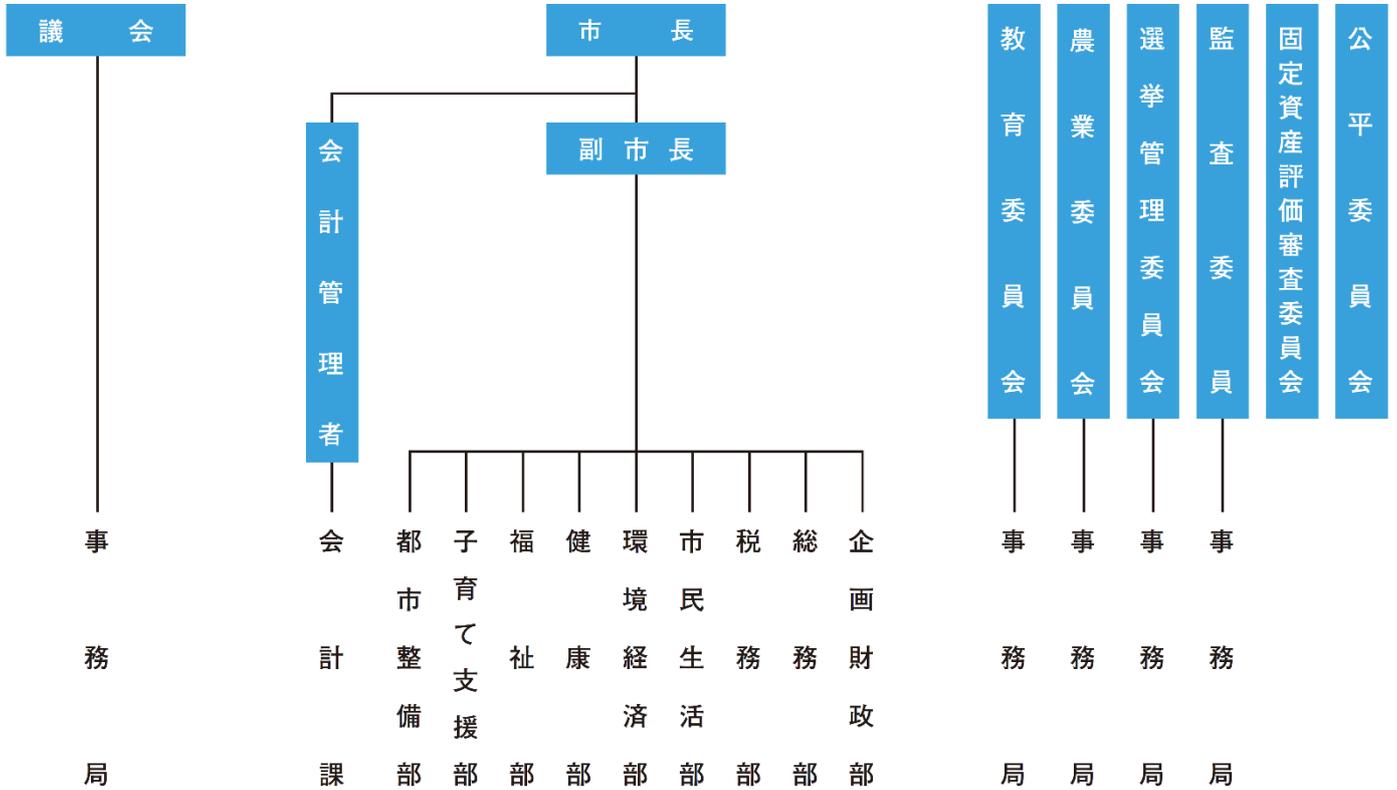


□地方公務員

地方公務員の魅力

市の一般的な組織(例)



△幅広い分野の業務に携われる

地方公務員は、機関ごとの採用ではなく、いわば**各自治体の総合職**として採用されます。採用後は、2～3年程度の周期でさまざまな部局を異動しながら、**幅広い分野の業務に携わ**ることができます。



△地域の特性に合わせたまちづくり・政策に携われる

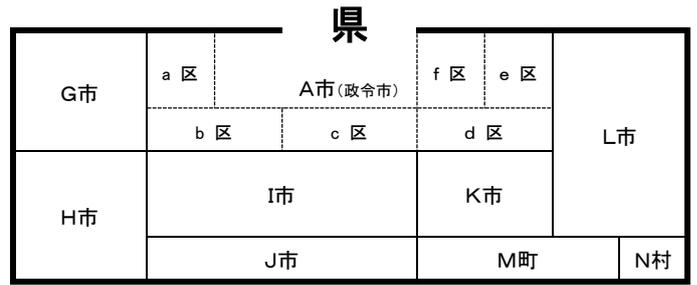
各県・市・区が抱えている課題は、**自治体によりさまざま**です。地方公務員は、**地域の実情や特性に応じた政策**を自ら考え実行する機会が多いことから、**自分の仕事の成果が実感しやすい**です。



自治体規模による仕事内容の違い

日本の地方自治制度は、“市町村と都道府県による**2階層制**”を採用しています。地方自治法は、その行政規模や目的によって分けると、以下の2つに区分できます。

- 市町村 = **基礎的自治体**
- 都道府県 = **広域的自治体**



④ 市町村 ～基礎的行政サービスを担う～

対象試験種：各市町村が実施する採用試験

【仕事内容】 地域住民の**行政窓口**として、住民生活の基礎手続(*1)、住民の安全・健康確保・環境保全(*2)、まちづくり(*3)、各種施設の運営(*4) ..etc

- * 1 戸籍住民登録、住居表示、諸証明の発行 など
- * 2 消防、ごみ処理、上下水道の整備、公園・緑地の整備 など
- * 3 都市計画、道路・河川・その他の公共施設の建設及び管理 など
- * 4 公民館・保育所・小中学校・図書館等の建設及び管理 など



【勤務先】 市役所や市町村の関連施設（出先機関） = **転居が伴う異動はない**

【特徴】 市役所の窓口業務などで、**地域住民と直に接する機会が多く**、都道府県や国家公務員よりも自分が携わった**仕事の成果が実感しやすい**

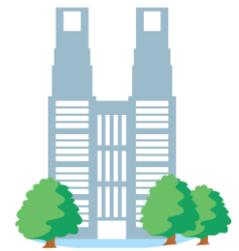
⑤ 都道府県 ～広域的行政サービスを担う～

対象試験種：各都道府県が実施する採用試験

【仕事内容】 市区町村の区域を越える業務(*1)、都道府県全体で統一すべき業務(*2)、国と市町村間や業者との調整..etc

➡**市町村に比べてスケールが大きな仕事**を担う

- * 1 総合開発計画、治山治水事業、産業立地条件の整備、道路・河川・公共施設の管理 など
- * 2 義務教育・社会福祉の水準維持、各種認可・許可・検査 など



【勤務先】 都道府県庁や都道府県の関連施設（出先機関）

【特徴】 地域住民と直に接する機会は少ないが、市町村に比べると仕事のスケールや権限が大きい

指 政令指定都市 ～基礎的自治体と広域的自治体の機能を併せ持つ自治体～

対象試験種：各政令市が実施する採用試験

【仕事内容】 **都道府県と同格の扱い**を受ける、法律上50万人以上の大規模都市市町村の業務に**加え**、道府県に代わり**福祉や都市計画**も担う

【勤務先】 市役所・区役所や市の関連施設（出先機関）
自治体により異なるが、現場（窓口）からスタートする場合が多い

【特徴】 基礎的／広域的行政サービスの**両方に携われる** = 仕事の幅広さが魅力
市町村に比べて**採用人数が多く、毎年採用試験が実施される**ため人気が高い

政令指定都市	
札幌市	名古屋市
仙台市	京都市
さいたま市	大阪市
千葉市	堺市
横浜市	神戸市
川崎市	岡山市
相模原市	広島市
新潟市	北九州市
静岡市	福岡市
浜松市	熊本市

指 東京特別区 ～東京23区の職員～

対象試験種：特別区（東京23区）職員採用試験

【仕事内容】 **東京23区**をまとめて『東京特別区』と呼び、**基礎的自治体の役割**を担う
東京都が処理する上下水道・消防等を除き、**区ごとに市町村事務**を担当

【勤務先】 採用試験は**23区合同で統一試験を人事委員会が実施**するが、**採用は区ごと**
採用された**区の機関で働く**ことになり、市町村同様に転居を伴う異動はない

出願時に、**希望区を第3志望まで記入**することが可能（江戸川区は単願のみ）

【特徴】 区ごとの**独自の政策が実効できる**点や、**地域住民との協働**が魅力
地方公務員採用試験の中で採用予定数・受験人数・最終合格者数、すべてにおいて例年No. 1の試験（受験者は例年1万人程度、合格者は1千人以上）

東京23区	
千代田区	渋谷区
中央区	中野区
港区	杉並区
新宿区	豊島区
文京区	北区
台東区	荒川区
墨田区	板橋区
江東区	練馬区
品川区	足立区
目黒区	葛飾区
大田区	江戸川区
世田谷区	

指 警察官 対象試験種：警視庁・各道府県警が実施する採用試験

【仕事内容】

強盗・殺人・放火・詐欺など、市民生活を脅かす犯罪・事件に立ち向かい、平和を守る。事件発生後はもちろん、事件・事故の防止にも取り組む都道府県の公安職。

【特徴】

都道府県ごとに行政事務職とは別日程・問題で、警察官採用試験として独自に採用試験を実施。1年に複数回採用試験を実施する場合もあるが、概ね1回目の試験が最も倍率が低い傾向で狙い目。

指 消防官 対象試験種：東京消防庁・各市町村が実施する採用試験

【仕事内容】

住宅街・高層ビル群・山間部など、さまざまな環境で発生する災害や救助要請に専門スキルで対応。市民の生命と身体をあらゆる災害から守る市町村の公安職（東京消防庁は東京都の職員）。

【特徴】

市役所ごとに、消防官（消防士・消防吏員）採用試験として実施される。概ね市役所の行政事務職と同日程で実施されており、教養試験は行政事務職と同一であることが多い。